

(件名)

浜松市天竜区春野町杉地先の地すべりについて【第5報】
(4月24日7時00分現在)

1 概要

浜松市天竜区春野町杉地先で地すべり移動について監視してきた浜松市は、伸縮計等が住民避難を要する危険度に達したため、対象世帯に避難勧告を行った。その後、23日の朝に崩落が確認された。

2 場所

天竜区春野町杉822-2付近（国362号久原橋より北に100m、杉川右岸）

3 避難の状況（4月24日午前7時0分）

区分	地区	対象世帯	対象人員
避難勧告 21日23:50	浜松市春野町杉 (高杉地区、久原地区の一部)	6	24

避難場所	避難世帯	避難者数
久原公民館	4	11
高杉公民館	2	13※

※うち、4名は親戚宅に避難

4 地すべりの経過

- 4月 8日 : 伸縮計設置（住民の亀裂発見が契機）
4月21日23時30分 : 避難レベル観測（11.8mm/hr）
4月21日23時50分 : 避難勧告（6世帯24名）
4月22日 1時00分 : 住民避難（3世帯8名：久原公民館）
4月22日 6時 : 浜松土木事務所現地調査
杉川の影響区間立入禁止措置
4月23日 3時 : 観測値（最大35mm/hr）に加速
浜松土木事務所天竜支局職員全員配備
4月23日 4時20分 : 1回目崩落
4時30分 : 2回目崩落
(河川に崩落土砂が流入し、河川の閉塞が確認された。
人的被害なし。二次的災害への影響は調査中。)
4時40分 : 住民の避難を確認
6時39分頃 : 3回目崩落
7時30分 : 航空偵察開始（オレンジアロー）～8時5分
9時30分 : 仮排水路工着手
15時55分 : 4回目崩落
16時30分 : 専門家（（独）土木研究所）による現地調査
4月24日 0時30分 : 仮排水路工完成（幅20m、延長200m）

5 現場調査結果

(1) 地すべりの概要

- ・地すべりは、上部茶畑の亀裂を上端として崩落。

[崩落規模]

上幅：約80m、下幅：約80m、高さ：約90m（目視）

厚さ：約20m

推定土量：約5万m³

(2) 河川への影響

- ・河道は、ほぼ閉塞し上流側が湛水しているが、一部水筋（濁った流水）を確認。
- ・現時点で周辺住宅への影響はないが、仮排水路を掘削した。（予定流量以上になった場合に通水する。）

6 地すべり専門家による現地調査結果

(1) 概要

- ・独立行政法人土木研究所の職員3名で調査。
- ・崩壊部頭部の上流側35m、下流側45mに不安定土塊有。

(2) 主な助言

- ・伸縮計により移動量の監視の強化。
- ・ボーリングによるすべり面の確認。
- ・移動杭による平面的な移動量の監視の強化。

7 今後の対応

今回の専門家による調査結果・意見を参考に地すべり防止対策を早急に策定し、早期工事発注に向け関係機関と調整していく。